

しばやまイベントレポート

●「しばやまイベントレポート」は身近な町の情報を伝えるコーナーです。皆さんからの情報をお待ちしています。
総務課 情報公聴係 ☎0479 (77) 3921

海外の講師から学ぶ 小学校 STEM プログラム

11月11日、芝山小学校でボーイング社によるSTEMプログラムが行われました。このプログラムは、2015年から開始しScience (科学)、Technology (技術)、Engineering(エンジニアリング)、Mathematics (数学) の分野における教育支援事業です。

今回はシアトル航空科学博物館のスタッフが講師を務め、前半では飛行機の玩具などを用いて歴史や原理をわかりやすく教えるサイエンスショー、後半では、マシュマロを人に見立て宇宙空間を模した真空容器の中でも傷つけないことを条件にビニール手袋などの材料で宇宙服をつくるワークショップが行われました。児童は次々と出てくる玩具やクイズに興味津々で、大盛況のプログラムとなりました。



①熱気球の仕組みを実際に披露
②作った宇宙服が実際に真空空間でも使えるかどうかの実験

株式会社エージーピー ボランティアで公共施設の美化

11月21日、ひこうきの丘周辺で株式会社エージーピーの従業員の皆さんによる美化活動が行われました。

令和3年度から独自の取り組みとして実施されているボランティア活動の一環で、ひこうきの丘とさくらの丘（成田市）の敷地内やその間の道路沿いのごみ拾いなど、空港周辺地域の美化活動に取り組んでいただきました。



▲隅々まで美化活動をしてくれた株式会社エージーピーの皆さん

芝山町周辺の文化財活用事業 文化財ガイドツアー

11月24日、ヒストリーパークしばやま活用推進協議会主催の文化財ガイドツアーが行われました。

このツアーでは、国重文指定の埴輪を展示する芝山古墳・はにわ博物館の他、県指定有形文化財の旧敷家住宅、781年創建と伝わり町名の由来となった芝山仁王尊観音教寺などを約2時間にわたり、見学しました。



▲芝山仁王尊について説明を受けるツアー参加者

芝山小 2 年生校外学習 公民館を見学&ガイド

10月29日、中央公民館で芝山小学校の2年生が公民館について学ぶ校外学習が行われました。

児童は、公民館内を見て回り、職員から各部屋の説明を受けました。その後、会議室にて公民館図書室についての説明と質疑応答、絵本の読み聞かせが行われました。

説明を受けた児童は公民館図書室にある本の多さに驚いていました。



▲公民館職員による絵本の読み聞かせ

もう一つの対話の手法を学ぶ 小学校 4 年生手話教室

10月29日、芝山小の体育館で山武郡市聴覚障害者協会の方による手話教室が行われました。

講師の方は手話や資料を用いながら、日常で使える手話や聴覚障害者についてわかる寸劇や、ジェスチャーゲームでわかりやすく教えていました。児童は、普段使わないコミュニケーション法の難しさを感じつつも、楽しく学んでいました。



▲声を使わないコミュニケーション法について学ぶ様子

白柵粉屋おどりの授業 小学生へ伝統を教える

芝山小学校で白柵粉屋おどりの授業が2回にわたり行われました。1回目は10月11日に行われ、白柵粉屋おどりの発祥や歴史を学び、実際に使われている楽器を触ってみたいしました。児童は初めて触る楽器に興味津々の様子でした。

2回目は11月13日に行われ、実際に踊りの振り付けを練習し、最初から最後までを通して踊りました。児童は白柵粉屋おどり保存会の方々から振り付けを覚えてもらいつつ、一生懸命踊っていました。

白柵粉屋おどり保存会は、現在も入会者を募集中です。ご興味のある方は芝山町教育委員会にご連絡ください。



①白柵粉屋おどりで使われる楽器についてなどの質問をする児童
②笛の演奏を聴きながら実際に踊る児童